



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 東亜道路工業株式会社  
コード番号 1882 URL <https://www.toadoro.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 戸倉 克夫

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	50,324	9.2	52		81	91.8	14	97.4
2022年3月期第2四半期	46,105	18.3	906	6.0	995	4.8	538	9.9

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 118百万円 ( 80.1%) 2022年3月期第2四半期 594百万円 ( 38.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	3.01	
2022年3月期第2四半期	110.24	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	79,319	49,586	60.7
2022年3月期	84,691	50,466	57.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 48,181百万円 2022年3月期 49,073百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				180.00	180.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				180.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	4.4	6,800	23.3	6,700	19.9	4,500	21.2	944.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	5,220,023 株	2022年3月期	5,220,023 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	483,972 株	2022年3月期	457,061 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	4,722,185 株	2022年3月期2Q	4,881,966 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことで経済活動の正常化に向けた動きが見られましたが、ウクライナ情勢によって拍車のかかった資源・エネルギー価格の上昇や急速な円安の進行などにより物価上昇圧力が強まり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、防災・減災、国土強靱化等により建設需要は底堅く推移しておりますが、民間の設備投資については増加傾向にあるものの依然厳しい状態が続いています。また、原材料価格の上昇の影響など経営環境は引き続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は58,192百万円（前年同四半期連結累計期間比5.7%増加）となり、売上高は50,324百万円（前年同四半期連結累計期間比9.2%増加）となりました。

損益につきましては、営業損失は52百万円（前年同四半期連結累計期間、営業利益906百万円）、経常利益は81百万円（前年同四半期連結累計期間比91.8%減少）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は14百万円（前年同四半期連結累計期間比97.4%減少）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①建設事業

当第2四半期連結累計期間における受注高は35,297百万円（前年同四半期連結累計期間比1.5%増加）となりました。完成工事高は27,428百万円（前年同四半期連結累計期間比1.9%増加）となり、セグメント損失は63百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益487百万円）となりました。

#### ②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第2四半期連結累計期間における売上高は22,895百万円（前年同四半期連結累計期間比19.3%増加）、セグメント利益は1,022百万円（前年同四半期連結累計期間比31.5%減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、79,319百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,372百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が10,370百万円減少し、現金預金が2,104百万円、未成工事支出金が1,958百万円増加したこと等によります。

負債合計は、29,733百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,492百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等が2,550百万円、未払法人税等が534百万円、短期借入金が580百万円、長期借入金が324百万円減少したこと等によります。

純資産合計は、49,586百万円となり、前連結会計年度末と比較して880百万円減少となりました。主な要因は、株主配当金857百万円の支払い等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、建設事業において受注高は順調に推移しており、建設事業、建設材料等の製造販売・環境事業等ともに第3四半期以降においては順調な進捗が見込めるため、現時点におきましては、2022年5月13日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

また、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,649	13,754
受取手形・完成工事未収入金等	39,680	29,309
未成工事支出金	1,399	3,358
商品及び製品	1,046	1,228
仕掛品	224	346
材料貯蔵品	1,580	1,443
その他	2,789	2,892
貸倒引当金	△121	△52
流動資産合計	58,249	52,280
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,047	13,173
機械装置及び運搬具	27,902	28,059
土地	12,135	12,375
リース資産	633	635
建設仮勘定	95	220
その他	2,480	2,561
減価償却累計額	△35,702	△36,302
有形固定資産合計	20,592	20,723
無形固定資産	396	389
投資その他の資産		
投資有価証券	3,944	4,291
長期貸付金	283	280
退職給付に係る資産	846	858
繰延税金資産	145	292
その他	371	346
貸倒引当金	△138	△142
投資その他の資産合計	5,453	5,926
固定資産合計	26,442	27,039
資産合計	84,691	79,319

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	23,138	20,588
短期借入金	1,328	748
未払法人税等	1,011	477
未成工事受入金	1,913	2,519
完成工事補償引当金	32	30
工事損失引当金	55	129
その他	3,596	2,697
流動負債合計	31,075	27,190
固定負債		
長期借入金	586	262
繰延税金負債	727	455
再評価に係る繰延税金負債	1,044	1,044
退職給付に係る負債	427	441
資産除去債務	53	53
その他	312	286
固定負債合計	3,150	2,543
負債合計	34,225	29,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,986	7,040
利益剰余金	33,419	32,576
自己株式	△1,606	△1,782
株主資本合計	46,383	45,419
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,789	1,881
土地再評価差額金	652	652
退職給付に係る調整累計額	246	227
その他の包括利益累計額合計	2,689	2,762
非支配株主持分	1,392	1,404
純資産合計	50,466	49,586
負債純資産合計	84,691	79,319

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	46,105	50,324
売上原価	41,487	46,621
売上総利益	4,617	3,702
販売費及び一般管理費	3,711	3,754
営業利益又は営業損失(△)	906	△52
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	94	129
貸倒引当金戻入額	3	3
その他	32	52
営業外収益合計	131	187
営業外費用		
支払利息	17	16
金融手数料	19	17
支払手数料	-	8
その他	6	11
営業外費用合計	42	53
経常利益	995	81
特別利益		
固定資産売却益	25	31
その他	0	-
特別利益合計	25	31
特別損失		
固定資産除却損	30	40
その他	-	0
特別損失合計	30	40
税金等調整前四半期純利益	990	71
法人税等	402	26
四半期純利益	587	45
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	538	14

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	587	45
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	91
土地再評価差額金	△5	-
退職給付に係る調整額	△1	△19
その他の包括利益合計	6	72
四半期包括利益	594	118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	544	86
非支配株主に係る四半期包括利益	49	31



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	990	71
減価償却費	976	970
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△130	△64
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△383	74
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10	△26
有形固定資産除却損	30	40
受取利息及び受取配当金	△96	△131
支払利息	17	16
持分法による投資損益 (△は益)	△0	△4
有形固定資産売却損益 (△は益)	△25	△31
売上債権の増減額 (△は増加)	10,812	10,370
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	2,081	△1,958
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△246	△166
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,367	△2,480
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△389	△723
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,807	606
その他	△1,152	△549
小計	6,298	6,012
利息及び配当金の受取額	96	131
利息の支払額	△17	△16
法人税等の支払額	△2,085	△861
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,290	5,265
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,399	△985
有形固定資産の売却による収入	71	41
無形固定資産の取得による支出	△38	△53
投資有価証券の取得による支出	△26	△215
貸付けによる支出	△55	△21
貸付金の回収による収入	3	3
その他	△0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,444	△1,231

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△300
長期借入金の返済による支出	△934	△604
自己株式の売却による収入	57	160
自己株式の取得による支出	△2	△281
配当金の支払額	△780	△857
非支配株主への配当金の支払額	△26	△19
その他	△27	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,713	△1,929
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,132	2,104
現金及び現金同等物の期首残高	12,764	11,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,897	13,754

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	26,917	19,187	46,105
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	390	424
計	26,952	19,577	46,529
セグメント利益	487	1,492	1,980

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,980
セグメント間取引消去	△10
全社費用(注)	△1,064
四半期連結損益計算書の営業利益	906

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	27,428	22,895	50,324
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	469	486
計	27,446	23,364	50,810
セグメント利益又は損失(△)	△63	1,022	958

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	958
セグメント間取引消去	13
全社費用(注)	△1,024
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△52

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	24,763	75.7	20,341	64.4
		土木工事	9,054	27.7	11,230	35.6
		計	33,817	103.4	31,572	100.0
	製造販売・環境事業等		△1,104	△3.4	-	-
	合 計		32,713	100.0	31,572	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	28,204	51.2	28,170	48.4
		土木工事	6,577	12.0	7,126	12.3
		計	34,781	63.2	35,297	60.7
	製造販売・環境事業等		20,291	36.8	22,895	39.3
	合 計		55,073	100.0	58,192	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	22,568	49.0	22,787	45.3
		土木工事	4,349	9.4	4,641	9.2
		計	26,917	58.4	27,428	54.5
	製造販売・環境事業等		19,187	41.6	22,895	45.5
	合 計		46,105	100.0	50,324	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	30,398	72.9	25,724	65.2
		土木工事	11,282	27.1	13,716	34.8
		計	41,681	100.0	39,440	100.0
	製造販売・環境事業等		-	-	-	-
	合 計		41,681	100.0	39,440	100.0